

守り継がれた地域の仏さま【東部編】

～平安・鎌倉・江戸時代の姿～

大雲院本堂前で 記念撮影



本講座は20名の方が受講されました。当日は晴天にめぐまれ、学行院、成田山青龍寺、乾向山大雲院を拝観・見学。平安、鎌倉、江戸時代の仏像の時代的な特徴を学びました。文化財を守り、後世に引き継ぐため努力された地域の方々の思いにも触れることができました。



学行院 優美で幻想的な姿の御像



青龍寺 高台からの眺望

見学場所

学行院（鳥取市国府町）
成田山青龍寺（八頭郡八頭町）
乾向山大雲院（鳥取市立川町）



大雲院 自由に質問タイム♪



青龍寺「白兔のお寺」の由緒をレクチャー

講師

杉原 諒 さん
（鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課 文化財主事）
伊藤 康晴 さん
（鳥取市歴史博物館 [やまびこ館] 学芸員）※大雲院のみ



大雲院元三大師堂などを特別に拝観

受講者の声

「身近な鳥取でこんなに素晴らしいものがあつたのかと感動した。なかなか自分だけでは来られない場所、見られない場所に連れて行ってもらって、ありがとうございました」

「仏像初心者にも分かりやすく一つひとつ丁寧に教えて下さり有難うございました」

「講師さんの説明がよかったです。ゆったりとした時間配分がしてありうれしかった。お弁当がとてもおいしかったです」

「知らないことばかり。西部に住んでいるので、多分一生この機会を頂かなかつたら行けなかつたところばかりです。本当にありがとうございました！家族・知人に話したり、自分でももっと勉強したくなりました」

「初参加でしたが、とても良かったです」